

平成30年度

事業計画書

公益財団法人天津市公園緑地協会

目 次

| | | |
|-----|--------------------------------|----|
| I | 事業運営方針 | 1 |
| II | 重点事項 | 1 |
| III | 事業計画内容 | |
| 1 | 公益目的事業 | |
| (1) | 都市緑化に係る啓発及び普及に関する事業 | 5 |
| ① | 緑のイベント事業 | 5 |
| ② | 緑の普及啓発活動 | 5 |
| ③ | 緑の活動支援事業 | 7 |
| ④ | 緑の体験活動等事業 | 8 |
| ⑤ | 共通事業 | 9 |
| ⑥ | 調査研究事業 | 9 |
| (2) | 都市公園等に係る調査、研究及び管理運営、利用促進に関する事業 | 10 |
| ① | 都市公園運営事業 | 11 |
| ② | 運動施設運営事業 | 12 |
| ③ | 一里山公園緑のふれあいセンター運営事業 | 15 |
| ④ | 滋賀県営都市公園指定管理事業 | 16 |
| 2 | 収益事業 | |
| (1) | 駐車場事業 | 18 |
| (2) | 自動販売機運営事業 | 18 |
| (3) | 興行に伴う貸館事業 | 19 |
| (4) | 物品販売事業 | 19 |
| (5) | 公園運営事業 | 19 |
| (6) | 運動施設運営事業 | 19 |
| VI | 平成30年度正味財産予算書 | 20 |

I 事業運営方針

公益財団法人大津市公園緑地協会は、設立以来、大津市における都市緑化の推進及び公園緑地、スポーツ施設の活用を通して、快適で安全な緑溢れる住みよい環境を創造し、地域社会の健全な発展を目的として、事業展開を図ってきたところである。

指定管理者として「大津市都市公園（213公園）」は、協会単独で、また「滋賀県営都市公園」においては、一般社団法人滋賀県造園協会西地区との共同体で事業運営を行っており、最終年度の5年目を迎え、長年培ってきた管理・運営のノウハウを継承し、集大成として当初提案した事業を再確認しながら、着実かつ積極的に取り組んで行く。

公園・施設管理では、安全で公平な運営とともに、利用者のニーズを把握し、質の高いサービスの提供により利用者の満足度を高め、利用者の拡大を図る。

さらに、地元プロスポーツチーム、NPO法人おおつ環境フォーラムとはまちづくりパートナーとして、また、びわ湖大津観光協会等の関係団体からは事業協力を得ながら事業を遂行して行く。

こうした情勢を背景に、公益財団法人移行時に提案した公益目的事業で、市民に還元する事業を中心に積極的に推進するとともに、関係法令を遵守し、業務の透明性を確保して行く。

そのためには、その財源となる収益事業について事業の効率化を図り、安定的経営と健全な財政運営に努め、市民からより一層信頼を得ることで社会的責任を果たして行く。

II 重点事項

1 公益目的事業の推進

当協会の中核となる事業で、緑豊かで快適な都市環境を創出するために、「花と緑のまちづくり」をテーマにおおつ花フェスタ等の「イベント事業」、自然観察会やグリーンカーテン等の「緑の普及啓発事業」、緑の少年団の「体験活動等事業」、そして、当協会主催の園芸活動養成講座修了生のボランティアや地域団体、高校生との協働による公共施設の植栽事業、清掃活動等を含め、緑化意識の高揚を図るため積極的に事業を行っていく。

また、当協会季刊誌「湖都大津 みどり」を発刊し情報を発信するとともに、公園内の花の開花状況等をホームページに掲載して行く。

運動施設においては、利用者の視点に立って施設の安全点検を実施することにより、利用者満足度を高めて行く。

そして、市民ニーズにあった文化や体育関連の各種教室を開催し、幅広い年齢層に対応したイベントを行い、市民のスポーツ振興と健康増進に寄与する事業展開を図って行く。

スポーツ教室では、利用者アンケートを基に「健康増進検証委員会」の場で、それぞれの

取り組みが市民の健康増進につながっているか、効果、影響の検証を行い、今後の事業改善に努める。

2 経営基盤の強化

施設利用を促進する魅力的な事業の展開を行うことで、施設利用の拡大を進め、収益の向上を図り、コスト削減等不断の努力も行いながら、安定的な経営基盤を目指す。

各運動施設では、当協会ホームページに空状況を掲載することにより利用促進を行うとともに、施設毎の利用状況、収入、そして利用者の増減等をデータベース化し共有することで、施設稼働率や利便性の向上に役立てて行く。

駐車場事業では、駐車場システム機器でのトラブル等の迅速な対応を行うことで、利用者サービスの向上を図って行く。

また、限られた人材を最大限に活用するため、公園・運動施設等の管理・運営の技能や知識の向上を目指した職員研修を行い、自立した組織運営を形成して行く。

3 公園管理の充実

今年度は、平成29年に発表された、大津市の「都市における緑地・広場の適正な保全及び緑化の推進に関する措置を、総合的かつ計画的に推進するために策定する、第4次緑の基本計画」に基づき、最前線で維持管理運営に携ってきた指定管理者としての集大成とすべく、初心に返り、公園管理に真摯に向き合い、何を期待されているのかを検討し実践して行く。

また、平成29年6月に改定された都市公園法により、大きく変化した都市公園の利活用に対しする先進的プランに積極的に取り組むとともに、平成31年度からの次期指定管理継続を見据えて、事業計画の策定においては、次の4点を重点的に留意する。

- 1 安全・安心・快適で景観に配慮した環境の創造
(古木・巨木・枯損木等の計画的管理等)
- 2 利用者に対するサービスの向上
(終日利用の駐車料金の見直し等)
- 3 市民・事業者・協会のパートナーシップの醸成を念頭とした事業計画
(特定非営利法人おおつ環境フォーラム、滋賀レイクスターズ、滋賀ユナイテッド等)
- 4 新たな都市公園の利活用
(新規事業展開等)

まず、大津市、関係機関、自治会、地域、NPO、学識経験者、学校などによる公園協議会を組織し、多方面のメンバーにより、あるべき公園像に対する意見交換を深め、中・長期計画を策定するなど実効性のある公園管理を行う。

植栽や遊具等の公園施設においては、市民に愛され、親しまれる快適な景観、空間を提供

するとともに、安全・安心のまちづくりの観点から、樹木医並びに街路樹診断士（平成29年度実績）による樹木点検を、前年度に続き今年度も実施し、その結果に基づき、適切な維持管理を行う。

また、老朽化等が懸念されている遊具等については、平成29年度にハザード判定156基の修繕を実施したところであるが、引き続き劣化判定251基の遊具についても取り組む。

平成30年度より、大津市において適正化計画を策定されることから、耐用年数が経過しているものや、使用されていない遊具等を洗出し、撤去や更新について地域・利用者と協議を行い、理解を得る中で速やかな改善を実施する。

運動施設においては、東京オリンピック（2020年）、滋賀県で行われる国民体育大会（2024年）を念頭に、第2種公認の皇子山陸上競技場や、球児憧れの皇子山球場等、皇子が丘体育館、プールなど沢山のトップアスリートを輩出したスポーツ競技の殿堂として、より充実した運動施設の発展に努める。

また、少子化や超高齢社会の中、滋賀県が都道府県別平均寿命（男性）ランキング1位にみられるように、生活様式の変化や多様な利用者ニーズに対応できるプログラムや、健康寿命1位を目指せるような市民の健康づくりプログラム推進の一翼を担うとともに、コミュニティづくりに貢献できる魅力ある施設とする。

さらに、各施設の状況を適格に把握するための「意見箱」の設置や公園パトロールなどのハード面の充実、「おおつ公園レポ」をはじめとしたソフト面の利用拡大や利用改善に取り組むとともに、運動施設予約システムを試験的に導入し、広く市民利用者が運動施設を公平・公正に利用できるように努める。

市民や利用者から寄せられた情報・意見に対しては、進捗状況などの情報発信に努め、「見える化」を積極的に推進し、旅行者やインバウンドに向けた公園の魅力発信にも努める。

4 環境活動の推進

ボランティアグループ等との協働で、花壇の植栽、ハンギングバスケットによる装飾、ピオトープでの体験活動やグリーンカーテンの設置など環境に配慮するとともに、環境学習を取り入れながら事業を積極的に推進して行く。

また、KES環境マネジメントシステムステップ2については、当協会の事業に即した環境活動として、持続可能な発展への貢献を最大化するためのISO26000の要素を導入したステップ2SRへ移行し、「環境保護」「ボランティアの参画」「花苗等の調達」等に取り組む。

さらに、ナラ枯れ被害においては、6年間、公園等で関係者と連携を図り、除去作業等を行った結果を分析し、今後の方向性を導いて行く。

5 グリーン&スポーツサポーターの実施

都市緑化啓発事業の促進及び健康増進・生涯学習のため、市民や団体等から広く募金・寄付金を募り、市民協働による花と緑のまちづくりへの環境整備や市民の健康増進に寄与する教室や講座を開催する。

6 次期指定管理者へ向けた準備対応

現在、指定管理者として事業運営を行っている「大津市213都市公園」「滋賀県営都市公園」は、平成30年に次期指定管理者公募が予定されている。

このことから、次期指定管理者の獲得を目指し、管理運営方法や自主事業内容等を精査し、応募する組織編成等を検討しながら、どのような募集内容にも対応できるよう、機動性、柔軟性を生かしながら諸準備を着実に進めていく。

7 プライバシーマーク制度の取得

プライバシーマーク制度とは、個人情報保護が強く求められている昨今、事業者が個人情報の取り扱いを適切に行う体制等を整備していることを認定し、その証としてプライバシーマークを付与し、事業活動に関してその使用を認める制度である。

平成29年度中に認定を得て、平成30年度からは本格的に活動を行っていく。

Ⅲ 事業計画内容

1 公益目的事業

(1) 都市緑化に係る啓発及び普及に関する事業

当協会が推進する「花と緑のまちづくり」をテーマに掲げ、都市緑化に係る啓発イベントや市民協働による緑化活動を推進し、市民の緑化意識の浸透を図り、快適で安全な緑溢れる住みよい環境を創造する。

① 緑のイベント事業 【予算額：8,200千円】

ア おおつ花フェスタの開催

市民・事業者・行政のパートナーシップによる花と緑のまちづくりを推進すると共に、花と緑のイベントを通して市民交流を深め、地域の活性化を促すことを目的として市内4か所で開催する。

(開催場所) ・大津湖岸なぎさ公園(4月、10月)

・和邇公園(11月)

・一里山公園緑のふれあいセンター(4月・10月)

イ なぎさ公園シバザクラまつり

平成27年度から2箇年かけ、大津湖岸なぎさ公園のシバザクラ花壇のリニューアルを行った。シバザクラの開花時期に、協働で管理しているボランティアグループとシバザクラの魅力の発信、市民協働による緑化活動の推進を目的として開催する。

(開催場所) ・大津湖岸なぎさ公園(4月)

ウ 皇子山プチさくらまつり

桜の開花時期に皇子山総合運動公園で開催し、市民に桜を楽しんでもらうとともに、公園の魅力を発信することを目的とする。

(開催場所) ・皇子山総合運動公園(4月)

② 緑の普及啓発活動 【予算額：6,000千円】

ア 花と緑の7デイズスクール

花と緑の正しい知識を身につけるための講座を7日間コースで開催する。

また、修了生が地域の緑化リーダーとして活躍することで、緑化推進を図る。

・全7回講座(一里山公園緑のふれあいセンター等)

イ おおつ自然観察会

自然に親しみ、人と自然の関わりについて理解を深めるための観察会を開催し、自然保護意識の浸透を図る。

- (開催場所) ・瀬田公園
・大津湖岸なぎさ公園 等

ウ 公共施設植栽事業

公共施設等に設置している花壇やフラワーポットに、季節に応じた花苗を植栽し、花と緑溢れるまちづくりを推進する。

また、大津の玄関口でもあるJR大津駅前広場において、花と緑の壁面アート(ハンギングバスケット)を、旅の人をお迎えする「おもてなし花壇」として設置する。

- ・大津市役所庁舎前
- ・皇子山総合運動公園
- ・皇子が丘公園
- ・JR大津駅前
- ・なぎさ公園(サンシャインビーチ)

エ 花と緑のまちづくりコンクール【絵画・標語】

公園、花、緑を題材にした絵画・標語を募集し、花とみどり溢れる快適なまちにすることを目的に、緑化推進及び普及啓発を図る。

- ・9月審査会

オ 花のまちなみ花壇コンクール

まちなみを彩る花壇を管理している個人・団体に対し、花壇の美しさを評価するコンクールを実施する。

花づくりを通じて市民の緑化意識の高揚、地域コミュニティの増進を図る。

- ・7月審査会

カ 公園フォトコンテスト

大津市内の公園での風景、人などを対象にフォトコンテストを実施し、四季折々の公園の魅力の発信を図る。

- ・2月審査会

キ グリーンカーテン事業

ゴーヤによる緑のカーテンを大津市所管全支所(36支所)や当協会ボランティアグループの活動施設等に募集を行い、地域における都市緑化の啓発、壁面緑化の推進、ヒートアイランド現象の緩和に寄与する。

ク 園芸・ガーデニングスキルアップ事業

園芸・ガーデニングに関するスキルアップのための事業を、緑の普及、緑化推進、知識向上を目的に開催する。

・体験事業

・講演会

ケ 他団体主催事業への参加による緑の普及啓発活動事業

・大津っ子まつり（5月）

・びわ湖毎日マラソン環境キャンペーン（3月）等

③ 緑の活動支援事業

【予算額：9,000 千円】

ア ボランティア支援事業

(ア) ハートフル園芸活動支援事業

ハートフルガーデナー養成講座の修了生が講座で修得した知識や技術を生かし、都市公園や公共施設の場で活動することを支援する。

また、ボランティアとして活躍していただいている方を対象に、技術、知識の向上を目的に研修会等を開催し、ボランティアグループの強化を図る。

・5団体（園芸福祉おおつ・かすみ草・四葉のクローバー・ローズクラブ・花遊クラブ）

(イ) すみれ会支援事業

一里山公園緑のふれあいセンターを活動拠点とする「すみれ会」による花苗の育苗及び植栽、除草作業等の活動を支援し、市民協働による管理運営を推進する。

・すみれ会（毎月第1・第3水曜日）

(ウ) ボランティア「緑化サポーター」発掘事業

当協会のハートフルガーデナー養成講座を受講していない市民の方でも、ボランティア活動に意欲のある方なら「いつでも・だれでも」をコンセプトに、ボランティア活動に参加できる機会の提供（ボランティアグループの紹介）、場所の提供を行う。

また、すでに「緑化サポーター」として活躍していただいている方々についても、スキルアップのため研修会等を開催する。

イ 手のひら花苑・花街道事業

市民グループや地域住民が、手のひらのようなかわいい花壇などを街角につくることを支援し、花と緑の都市空間、市街地の色彩空間を創造する。

また、参加団体や一般の方対象に植栽やデザインについての講習を開催し、充実した花壇づくりに寄与する。

・手のひら花苑 70団体 ・花街道 8団体

ウ 里山保全活動・ビオトープづくりボランティア支援事業

春日山公園や湖岸緑地において、自然本来の潜在的な機能を取り戻し、環境にやさしい市民の憩いの場となるよう、専門資格者（ビオトープ管理士、自然再生士）を配置し里山保全活動及びビオトープづくり活動を行う。

現在、春日山公園でNPO法人おおつ環境フォーラムの「ビオトープづくりプロジェクト」、「里山保全プロジェクト」が活動を行っている。

④ 緑の体験活動等事業

【予算額：2,800千円】

ア 大津緑の少年団事業

次代を担う子どもたちが、野外活動や社会奉仕活動を通して、緑に親しみ、緑を愛し、緑を守り、心豊かな人間に育っていくことを目的とし、小学2年生から6年生を対象に実施する。

- ・緑の募金活動
- ・春の野外活動
- ・夏の野外活動
- ・秋の野外活動
- ・冬の野外活動

イ みんなで花づくりプロジェクト事業

発芽室を利用した花苗生産や調査研究を、ボランティアと協働で実施することにより、コミュニティづくりを図る。

また、育苗に成功した花苗を都市公園や公共施設に植栽することにより、花と緑溢れるまちづくりを目指す。

ウ プレイパーク事業

プレイパークとは「冒険遊び場」とも呼ばれ、子供たちが想像力で工夫してのびのびと思いきり自由に遊ぶことのできる場所のことである。

緑溢れる公園で、子供たちが木の実クラフト、竹馬、輪投など様々な遊びを通して、自由に遊べる機会を増やし、子ども同士のコミュニケーションの拡大につなげて行く。

- (開催場所)
- ・清林パーク
 - ・和邇公園
 - ・皇子が丘公園 等

エ グリーンレンジャー他講習会活動 (新規)

協会職員が各要請に対応して、地域・団体・学校等の講習会などに出向いて講師などサポートを実施する。

⑤ 共通事業

【予算額：1,900千円】

ア 環境活動の推進

(ア) 環境マネジメントシステムKESステップ2SR

事業活動による環境影響を低減するため、皇子山総合運動公園管理棟ほか3施設を対象に、KES環境マネジメントシステムに取り組む。

(イ) クリーンウォーク事業

プロバスケットボールチーム「滋賀レイクスターズ」と協力し、清掃とウォーキングを兼ねたクリーンウォーク事業を公園や駅前等で実施する。

イ 「グリーン&スポーツサポーター」基金の実施

都市緑化を推進するための事業拡大・拡充と市民の健康増進及びスポーツを介して親子の絆を深める事業の展開を目的とし、弾力的かつきめ細かく市民活動ができる基金とする。

ウ 情報発信事業

都市公園（213公園）、県営公園のホームページを職員が直接入力できるシステム（CMS）にて作成し、フェイスブック等のSNSと共に、四季折々の公園の魅力や各種イベント・教室等の情報・活動結果報告等をリアルタイムに発信し、市民の利便性の向上、公園利用の促進を図る。

また、各公園の様々な履歴等を管理できる「公園カルテ」と、市民からスマートフォンを利用し、公園の剪定箇所等の課題解決や季節の花などの写真を投稿できるシステム「おおつ公園レポ」の運用を行い、市民や利用者との一体的な管理運営を目指して行く。

引き続き、当協会季刊誌「湖都大津 みどり」を発刊し、より多くの市民に情報提供を図るとともに、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等、さまざまな広報媒体を活用し積極的な情報発信を行い、当協会のPRの強化を図る。

⑥ 調査研究事業

【予算額：1,800千円】

ア ハツミヨザクラ育成調査

ボランティアグループによって、皇子が丘公園内のハツミヨザクラのひこばえを採取し、挿木に成功した苗を、一里山公園、皇子が丘公園に植栽した。

植栽したハツミヨザクラの育成調査を行い、結果に基づき、他の公園及び公共施設の植栽場所を精査し、リニューアルを検討する。

イ 発芽室設置に伴う調査研究

「花緑ボランティア協議会」等にて、ボランティアの皆さんと発芽室を利用した花苗生産を行うとともに、珍しい品種等の生産の調査研究を実施する。

また、発芽後の育苗について生産率向上のためにも育苗室の設置を検討し、生産した花苗を公共施設や市民へ還元できるサイクルを構築する。

ウ モニタリング調査

公園及び施設利用者のニーズを把握するため、アンケートを不定期に実施し、利用者サービスの向上を図り、改善等においては今後も迅速な対応を行う。

エ 水草たい肥活用に関する調査研究

滋賀県が配布している琵琶湖で刈取った水草のたい肥について、芝生の土壌に利用できるか調査研究を行ってきたが、ある一定の成果が見られたため、今後は他の植物への活用について、引き続き調査研究を行う。

オ 協議会の組織化

大津市、関係機関、自治会、地域、NPO、学識経験者、学校などによる公園協議会を組織する。多方面のメンバーにより、あるべき公園像に対する意見交換を深め、長期・中期計画を策定するなど実効性のある公園管理を行う。

(2) 都市公園等に係る調査、研究及び管理運営、利用促進に関する事業

指定管理者として指定を受けた公園や運動施設の適切な管理運営を行い、快適な都市環境の形成やスポーツ振興をはじめ、市民に親しまれる憩いの場として、健康づくりやレクリエーション利用の促進に寄与する。

公益目的事業公園一覧（17公園）

| 公園名 | 公園施設 |
|-----------|--|
| 堅田雄琴湖岸公園 | 散策園路広場 |
| 雄琴臨水公園 | プール・ゲートボール場・駐車場 |
| 皇子が丘公園 | 景観木植栽・日本庭園・体育館・第2体育館・グラウンド・テニスコート・プール・弓道場・野外劇場・駐車場 |
| 尾花川公園 | テニスコート |
| 皇子山総合運動公園 | 景観木植栽・国体広場・野球場・陸上競技場・グラウンド・テニスコート・駐車場 |
| 長等公園 | 景観木植栽・日本庭園・散策園路・ゲートボール場 |

| 公 園 名 | 公 園 施 設 |
|-----------|-----------------------------------|
| 大津湖岸なぎさ公園 | 散策園路広場・プール・駐車場（7か所） |
| 茶臼山公園 | 景観木植栽・散策園路・グラウンド・ゲートボール場・駐車場 |
| 膳所城跡公園 | 景観木植栽・散策園路広場・テニスコート・野外劇場 |
| 南郷公園 | 景観木植栽・散策園路・プール・ゲートボール場・駐車場 |
| 大石緑地 | 景観木植栽・散策園路・全天候多目的グラウンド |
| 曾東緑地 | 園路広場・グラウンド・テニスコート・ゲートボール場・駐車場 |
| 田上公園 | 園路広場・グラウンド・テニスコート・プール・駐車場 |
| 唐橋公園 | 景観木植栽・散策園路広場・グラウンド・テニスコート・プール・駐車場 |
| 一里山公園 | 緑のふれあいセンター多目的室・市民花園・多目的広場・駐車場 |
| 瀬田公園 | 景観木植栽・散策園路・体育館・グラウンド・憩いの広場・駐車場 |
| 月輪大池公園 | 景観木植栽・散策園路・グラウンド・駐車場 |

① 都市公園運営事業 【予算額：251,349千円】

公園運営においては、安全・安心・快適性が確保できる公園を目指す。

特に、樹木管理においては、巨木化し、枯木や樹幹の空洞化による倒木が懸念されており、利用者が多く危険性の高い主要公園について、樹木医・街路樹診断士による調査を行い、大津市とも調整を図りながら計画的に伐採等を実施する。

また、樹木に発生した害虫の薬剤散布の手法について見直しを行う。特に民家が隣接し、食害がひどい箇所について、試験的に樹幹注入を用いた駆除を行い、環境に優しい施工を行う。

施設管理（遊具・休養施設等）については、全体的に老朽化が進んでいることか

ら、定期的な点検を実施し、優先順位を立て、計画的かつ迅速に修繕を実施する。

地域住民や学生と一緒に主要公園の清掃活動を実施することで、学校教育の一環として取り組んでもらえるような事業を推進する。

公益目的事業

| 施設名 | 事業名 | 開催日等 |
|-----|------------------|---|
| 公園 | 愛犬マナー教室 | 4回 |
| | 防災危機管理「おくどさんベンチ」 | 地域要望に対応 |
| | 遊具みまもり隊 | 地域や保育園、幼稚園等の要望に対応 |
| | ナラ枯れ対策「公園林保全作戦」 | 1回 |
| | 地域ボランティア活動の推進 | 御呂戸川緑地 (仰木の里学区・北大津高校) 皇子山総合運動公園 (大津商業高校) 大津湖岸なぎさ公園 (大津高校) 膳所城跡公園 (膳所高校) 大津湖岸なぎさ公園 (大津市シルバー人材センター うちで会・ハートフルガーデナー) |
| | プレイパーク(再掲) | 9回 |
| | 街路樹診断点検 | 1回 |
| | バリアフリー点検 | 1回 |
| | 大津湖岸なぎさ公園シバザクラ整備 | 1回 |

② 運動施設運営事業

【予算額：292,000千円】

運動施設においては、見るスポーツの舞台として各種競技団体と協議し、より高いレベルの試合を誘致し市民に提供するとともに、市民の健康増進のためのスポーツ・レクリエーション振興を図るため、快適で利用しやすい施設運営に努める。

公益目的事業については「健康増進検証委員会」の結果を踏まえ、公的施設を管理運営する公的機関の役目として、市民に運動をするきっかけとなるような事業を展開し、参加者に運動習慣が付くような働きかけを行う。

瀬田公園体育館、皇子が丘公園体育館においては、体育館の機能を活かし、スポーツ以外の文化的活動としての各種教室も開催して行く。

公益目的事業

| 施設名 | 事業名 | 開催日等 |
|--------------------|-------------------------|-------------------------|
| 皇子山総合運動公園 陸上競技場 | 楽しんで走る教室 | 3期(30回) |
| | 芝生化運動 | 1回 |
| | シニア野球 | 2期(12回) |
| | ガンバレ部活応援事業 | 通年 |
| | 春休みスポーツチャレンジ・デイ | 3月 |
| | 子どものためのスポーツ栄養学 | 1回 |
| | 陸上スクール(新規) | 通年 |
| | 低学年記録会(新規) | 1回 |
| 皇子山総合運動公園 野球場 | ベースボールデー | 3月 |
| | 第11回皇子山球場少年少女野球教室 | 11月 |
| | 皇子山球場少年少女野球教室 | 通年(7月除く) 火曜コース 木曜コース |
| | 皇子山球場子どもグラウンドキーパー | 7月(8回) |
| | 夏休みスタディールーム開設 | 8月 |
| | ソフトボールフェスティバル | 12月 |
| | サマーナイトヨガ | 8月 |
| | 女性のためのヨガ教室(新規) | 12回 |
| | JSTday(女性がスポーツを楽しむ日、新規) | 2月 |
| 球場でキャンプ(新規) | 8月 | |
| 皇子が丘公園プール | アクアビクス教室 | 3期(35回) |
| | ウォーキング教室 | 3期(36回) |
| | スイム基礎レッスン | 3期(36回) |
| | 健康教室 | 4, 7, 9月(3回) |

| 施設名 | 事業名 | 開催日等 |
|---------------|-------------------|------------|
| 皇子が丘公園プール | 水中親子水泳教室 | 5, 6月 (3回) |
| | 着衣泳教室 | 7月 |
| | 春休みスポーツチャレンジ・デイ | 3月 |
| | ガンバレ部活応援事業 | 通年 |
| | 新春温水プール無料公開 | 1回 |
| | サップヨガ教室 (新規) | 2回 |
| 皇子が丘公園体育館 | 親子体操教室 | 10～3月 (6回) |
| | 成人体操教室 | 4期 (36回) |
| | ノルディックウォーキング教室 | 4期 (8回) |
| | バスケットボールスクール | 通年 |
| | スポーツキャンプ (新規) | 1回 |
| | カントリークラフト教室 | 2回 |
| | 手芸教室 | 2回 |
| | ハンギングバスケット教室 (新規) | 1回 |
| | アレンジメント教室 (新規) | 2回 |
| | クリスマスリース教室 (新規) | 1回 |
| ハーバリウム教室 (新規) | 1回 | |
| 瀬田公園体育館 | 子ども体操教室 | 3期 (30回) |
| | 子ども生け花・茶道教室 | 8回 |
| | 手芸教室 | 5回 |
| | カントリークラフト教室 | 2回 |
| | 南部学区スポーツ大会 | 2月 (1回) |
| | みんなで遊ぼう！IN瀬田 | 1回 |
| | ガンバレ部活応援事業 | 通年 |
| | 夏休み短期子ども体操教室 | 8月 (5回) |
| | デコデコスweets教室 | 1回 |
| | クリスマスリース教室 | 1回 |
| | 工作おじさんのクリスマス飾り教室 | 1回 |
| | キットパスを使った手形アート | 1回 |
| | こねこね粘土教室 | 2回 |

| 施設名 | 事業名 | 開催日等 |
|---------|------------------|------|
| 瀬田公園体育館 | デコパージュ教室 | 1回 |
| | 手作り作品を作る会（新規） | 2回 |
| | バスケットボールスクール（新規） | 通年 |

③ 一里山公園緑のふれあいセンター運営事業 【予算額：14,105千円】

当施設はバリアフリー施設として高齢者、障がい者の方にも利用しやすく、園芸、緑化活動、剪定等の各種教室を年間通して開催するとともに、ボランティア「すみれ会」の会員や地元住民との協働によるイベントを実施する等、地域コミュニティの増進に努める。

また、発芽室の効率利用を図るとともに、イベントでの配布及び公共施設等に植栽する花苗の育成に努め、「緑の発信基地」としてさらなる充実を目指す。

なお、毎週水曜日には「緑の相談窓口」を開設し、花と緑に関する多様な市民ニーズに対応する。

さらに、「市民花園」については、利用者の希望を踏まえて、引き続き利用条件の制限を緩和し、瀬田地区の各市民センター等にポスター・チラシの掲示及び配布の協力を依頼して募集を行い、利用促進を図る。

公益目的事業

| 施設名 | 事業名 | 開催日等 |
|---------------------|---------------|------|
| 一里山公園 緑のふれあいセンター | 花と音楽フェスタ | 4月 |
| | 秋の花フェスタ | 10月 |
| | 山野草展 | 4月 |
| | さつき展 | 5月 |
| | オランダフラワー教室 | 8回 |
| | 版画教室 | 12回 |
| | ガーデニング教室 | 17回 |
| | 盆栽教室 | 12回 |
| | 山野草教室 | 6回 |
| | ブリザーブドフラワー教室 | 6回 |
| | フラワーアレンジメント教室 | 6回 |
| | 松の剪定教室 | 4回 |
| | デコパージュ教室 | 1回 |

| 施設名 | 事業名 | 開催日等 |
|------------|--------|------|
| 一里山公園 | 絵手紙教室 | 4回 |
| 緑のふれあいセンター | 緑の相談窓口 | 通年 |

④ 滋賀県営都市公園指定管理事業 【予算額：2,982千円】

4地区（生川木戸川地区、和邇真野地区、堅田雄琴地区、北大津地区）の湖岸緑地及び2公園（春日山公園、尾花川公園）の滋賀県営都市公園の指定管理事業である。

湖岸緑地においては、湖岸の景観や自然特性を活かし、観光資源としての活用、ビオトープの整備において、専門資格者（ビオトープ管理士、自然再生士）を配置し、自然と人が調和した適正なレクリエーションの利用誘導等を図る。

春日山公園については、市民・県民が自然や歴史文化を享受できる緑の拠点として、自然との触れ合いの場、里山保全活動の実践の場、スポーツや散策、休養慰楽の場として幅広く利活用できるよう管理運営を行う。

一方、イノシシによる被害が公園全体に広がっており、利用者の安全、施設の保全のため被害の軽減について、さらに専門家等の協力を得ながら調査研究を行う。

また、尾花川公園については、競艇場との緩衝緑地機能の維持、近隣住民が安全・安心して利用できる憩いの場となるよう管理運営を行う。

これらの公園を特性に応じ円滑に運営していくためには、地域住民をはじめ関係団体等の参加、協力が必要であり、マナーアップキャンペーン、マナーアップイベント等の環境保全事業や、ミニクロスカントリー大会やノルディックウォーキング大会、さらに里山保全活動やビオトープづくり等、活動やイベントに関わるボランティア等の支援にも力を入れ、より多くの人々が集い、親しめる緑地・公園の運営を目指す。

公益目的事業

| 施設名 | 事業名 | 開催日等 |
|------|---------------------|------|
| 湖岸緑地 | マナーアップキャンペーン（清掃活動） | 1回 |
| | マナーアップイベント（コスモスフェア） | 1回 |
| | マナーアップウォーキング | 1回 |
| | ビオトープ再生ボランティア支援 | 4回 |
| | 自然観察会（衣川公園） | 1回 |
| | ヨガ教室 | 2回 |

| 施設名 | 事業名 | 開催日等 |
|-------|--------------------|------|
| 湖岸緑地 | 松の剪定教室（唐崎苑） | 1回 |
| | マイパークサポーター | 通年 |
| 春日山公園 | マナーアップキャンペーン（清掃活動） | 1回 |
| | ミニクロスカントリー大会 | 1回 |
| | ミニクロスカントリー教室 | 1回 |
| | ノルディックウォーキング大会 | 1回 |
| | ビオトープづくり活動 | 通年 |
| | 里山保全活動支援 | 通年 |
| | 自然観察会 | 1回 |
| | ナラ枯れ対策「公園保全作戦」 | 1回 |
| | マイパークサポーター | 1回 |
| 尾花川公園 | マナーアップキャンペーン（清掃活動） | 1回 |
| | グラウンドゴルフ等利用促進 | 2回 |
| | マイパークサポーター | 通年 |

2 収益事業

便益性や事業収益の向上を目的とするとともに、経費のコスト削減に努め、効率的、効果的な事業運営を推進して行く。

また、公益事業の財源確保のため、安定的な財政基盤の確立に努める。

(1) 駐車場事業 【予算額：12,000千円】

大津市の都市機能の増進と公園利用者に利便性を図るため、7か所の駐車場の管理運営を行う。

| 駐 車 場 名 | 収容台数 | 駐 車 料 金 | |
|--------------|------|---------|--------|
| おまつり広場駐車場 | 75 | 普通乗用車 | |
| 打出の森駐車場 | 60 | 1時間まで | 210円 |
| プロムナード駐車場 | 50 | 2時間まで | 320円 |
| 市民プラザ駐車場 | 74 | 3時間まで | 430円 |
| サンシャインビーチ駐車場 | 233 | 以降30分毎に | 210円 |
| 膳所・晴嵐の道A駐車場 | 50 | 大型バス | 2,160円 |
| 膳所・晴嵐の道B駐車場 | 41 | マイクロバス | 1,510円 |

(2) 自動販売機運営事業 【予算額：1,500千円】

大津湖岸なぎさ公園をはじめ、一般公園や運動施設に計44台の自動販売機を設置し、清涼飲料水等の販売を行い利用者の利便性を図る。

| 飲料水自販機常設公園 | 設置台数 | 飲料水自販機常設公園 | 設置台数 |
|------------|------|------------|------|
| 清林パーク | 2 | 堅田内湖公園 | 1 |
| やまゆり公園 | 1 | 比叡辻臨水公園 | 1 |
| 皇子が丘公園 | 1 | 皇子山総合運動公園 | 4 |
| 公園緑地協会管理棟 | 1 | 長等公園 | 1 |
| 大津湖岸なぎさ公園 | 13 | 大津駅前公園 | 2 |
| 茶臼山公園 | 2 | 南郷公園 | 1 |
| 唐橋公園 | 1 | 一里山公園 | 1 |
| 月輪大池公園 | 1 | 瀬田公園 | 4 |
| 青山中央公園 | 1 | 県営春日山公園 | 2 |
| 県営衣川公園 | 2 | 県営唐崎園 | 2 |

- (3) 興行に伴う貸館事業 【予算額：600千円】
アマからプロスポーツまでのレベルの高い試合を開催し、市民に観覧する機会を提供する。
- (4) 物品販売事業 【予算額：1,100千円】
一里山公園緑のふれあいセンターでは花苗販売や園芸グッズ、皇子が丘公園プールでは利用促進及び利用者サービスを図るため水泳用品の販売を行う。
また、利用者の利便性向上から急な降雨時等の対応のため、ビニール傘を各施設で販売する。
- (5) 公園運営事業 【予算額：165,000千円】
和邇公園をはじめ市内164公園（近隣公園31・街区公園等129・風致公園2・緑道2）、32緑地をこれまでの実績を生かし、市民が安全・安心に利用できる維持管理運営業務を行う。
主な業務：清掃、除草、便所清掃、ゴミ収集、遊具及び施設点検、
修繕（公園灯、便所、遊具等）
- (6) 運動施設運営業務 【予算額：2,000千円】
無料運動施設（グラウンド2面・テニスコート14面）を市民が安全・安心に利用でき維持管理運営業務を行う。
主な業務：点検、グラウンド整備、除草、修繕